

2026.06. 19

## 第 57 回北海道高等学校世界史研究大会実施要項

1. 全体テーマ 歴史教育と大学・社会をいかにつなぐか
2. 目的
  - ・現在の歴史教育の動向と近年の研究動向を比較検討することを通して、いかに歴史学と歴史教育を架橋するかについて検討する。
  - ・歴史総合の理論的枠組みに基づいて北海道史を再検討することを通して、歴史総合の在り方についての理解を深めるとともに、北海道から歴史総合の在り方を全国に発信する。
  - ・北海道内のみならず全国の歴史教育関係者と意見を交換することで、これからの時代に求められる歴史教育像を明らかにしていく。
3. 日時 令和 8 年度 8 月 7 日（金） 9:30～16:30
4. 会場 札幌市生涯学習センター ちえりあ 2F 中研修室2  
（札幌市西区宮の沢 1 条 1 丁目 1-10）  
\*対面とオンラインのハイフレックスで開催します。
5. 後援 高大連携歴史教育研究会・北海道教育委員会・札幌市教育委員会・  
北海道高等学校長協会（予定）
6. 参加費 対面：2000 円 オンライン：1000 円  
\*対面参加の方は当日会場で会費を徴収させていただき、オンライン参加の方はオンライン決済を基本とさせていただきます。
7. 次第（予定）
  - 9:00～ 9:30 受付
  - 9:30～ 9:45 総会（北海道のみ）
  - 9:45～ 10:00 開会式
  - 10:00～ 12:30 シンポジウム 「帝国」から「帝国主義」を捉えなおす  
実践発表：柳谷麻理子 秋田県立北鷹高等学校教諭  
講演：秋田 茂 大阪大学名誉教授  
質疑応答
  - 13:30～ 16:30 パネルディスカッション
    - ・「北海道教材化プロジェクト」中間報告  
全体概要説明および各大項目からの研究報告
    - ・研究協議

## 8. お申し込み

<https://forms.gle/F9LwehgnwQRCNAWa9> または下記 QR コードによりお申し込みください。研究大会への申し込みは 7 月 24 日（金）17:00 までとさせていただきます。



## 9. 懇親会について

研究会終了後に任意参加の懇親会を行います。お申し込み時に、参加希望についてお答えください。研究会当日、会場でも受け付けいたします。

## 10. シンポジウム 「帝国」から「帝国主義」を問い直す

本シンポジウムは、大学の帝国史研究と高校の歴史教育を架橋し、「帝国主義」を問い直す試みです。登壇する秋田茂・大阪大学名誉教授は、イギリス帝国史やグローバルヒストリー研究の第一人者で、2022 年に紫綬褒章を受章。高大連携の歴史教育改革にも深く尽力されています。当日は『イギリス帝国盛衰史』などの著書を持つ秋田氏が、最新の研究動向を紹介するとともに、秋田北鷹高校の柳谷麻理子先生による高校現場からの実践報告を行い、議論の土台を提供していただきます。

## 11. 北海道教材化プロジェクトについて

歴史総合における「近代化」「国際秩序の変化や大衆化」「グローバル化」という各転換点を、北海道の事象を用いて描き出すことを通して教材化するプロジェクト。歴史総合の視点から北海道史を再構築することを通して、各転換点を構成する中心的な概念を抽出して歴史像を描くことで、ただの実践事例集にとどまらない歴史総合の授業の理論的構築も同時に目指していく。2025 年 11 月のキックオフミーティングにより発足し、道内の高校教員・大学の研究者・学芸員を含めたオール北海道体制での活動を行っています。

今回は、ここまでの活動の成果としての活動の概要および歴史総合の理論や、各転換点事の取り組み実践について中間報告を行います。

## 12. その他

- お申込みいただいた方には、7 月 27 日（月）までにお支払い方法等のメールをさせていただきます。お支払いを確認後 8 月 5 日（水）までにログイン ID と資料を送信させていただきます。もし期日までに、送信されなかった場合には、お手数ですがご連絡ください。
- 連絡は gmail で行いますので、フィルタリングの解除などの対応をお願いします。
- ご不明な点等ございましたら、下記アドレスへメールにてお問い合わせください。

世界史研究会メールアドレス [sekaishiken\(a\)gmail.com](mailto:sekaishiken(a)gmail.com)

\* (a) を @ へ代えて下さい

事務局長 本間 靖章（北海道札幌南高等学校）